

保護者の皆様へ 9/12（土）環境整備作業では丁寧な作業できれいにさせていただき、ありがとうございました。



学校だより



高島市立マキノ中学校
文責 饗庭一弥

「品位」（ひんい） 「気魄」（きはく） 「和合」（わごう）
～思いやりの心や粘り強さを大切に、自ら考え、判断し、行動する生徒～

■当面のおもな行事・予定 ※行事の変更やお知らせは、「スクリレ」や「学校メール」で発信します。
9/30（水）避難訓練 10/16（金）中体連秋季新人大会 22（木）生徒会役員選挙 29（木）マラソン大会
※10/25（日）栗マラソン・・・3年地域貢献活動としてスタッフ参加 → 10/26（月）3年振替休日



3年修学旅行（9月2日～4日）フジテレビ



東京駅前

6月から9月に延期された修学旅行、2日（水）～4日（金）の2泊3日の日程で東京方面への修学旅行を実施できました。1日目は国会議事堂、フジテレビ、東京スカイツリー、2日目は各班による自主研修と東京ディズニーランド、3日目は上野公園の博物館見学。慣れない公共交通機関の利用にも挑戦し、自主性や判断力を養う貴重な機会となりました。実際に見て、聞いて、体験することで、教室では学ぶことのできない多くの発見がありました。仲間との交流を深めながら、東京の魅力や日本の中心としての役割について理解を深めることができました。東京での活動やその準備を通して、仲間を思いやる気持ちや集団行動の大切さを学び、一人一人が大きく成長した様子が見られました。今回の修学旅行で得た経験や思い出を今後の学校生活に生かし、卒業に向けてさらに充実した日々を送ってほしいと思います。

保護者の皆様には、事前の準備や健康管理など、多くのご協力をいただきありがとうございました。

修学旅行と文化祭と〇〇と



リハーサル



前日準備

9月18日（金） 生徒会が企画・運営する文化祭

各学年から思いや願いをこめたステージや有志による発表がありました。文化祭の取り組みで得た自分自身への気づきや仲間の新たな面への気づきを今後の生活に生かしてほしいと思います。協力した取り組み、工夫ある運営、中心となった生徒会役員や文化祭実行委員の頑張りに拍手！

＜本番に向けて、力を合わせて創り上げる文化祭＞

文化祭当日を目前に控えた2年生ステージ発表のリハーサル。その取り組みを紹介した写真には、スポットライトを浴びながら発表の確認を行う生徒と、その照明を調整する生徒の姿が写っています。ステージ上では、よりよい発表を目指して動きや立ち位置を確認する出演者たち。一方、会場後方では照明スタッフがタイミングや明るさを細かく調整し、本番さながらの緊張感の中で準備を進めていました。会場の準備・後片付けも全校生徒で取り組みます。文化祭の成功は、出演、発表する生徒とともに、音響や照明、進行、準備など、多くの生徒の努力と工夫、協力によって成し遂げられます。華やかな本番の陰には、こうした地道な準備と仲間との支え合いがあります。マキノ中学校の文化祭は、力を合わせて創り上げる学校行事であることを改めて感じました。

■英語弁論大会 大津・高島ブロック予選 9月11日(金)安曇川公民館

☆弁論の部…

☆暗唱の部…

英語弁論大会に向けて、4人の生徒が夏休み中も練習に取り組み、努力を積み重ねました。ブロック予選では練習の成果を出すことができました。しかし、県大会出場がかなわず残念。 努力と工夫に拍手！

■令和8年度全国学力・学習状況調査（4月～5月）の結果と分析

以下、全国の傾向と本校を比較分析した一部を紹介します。（生徒には個人別の結果と分析を伝えています）

○…正答率が高かった項目 ●…課題としてとらえている項目 ※…総合的な分析と取り組み

【国語】

○言葉の特徴や使い方に関することがらについて、漢字を書き、漢字の組み合わせを選択することや、同じような内容を表す別の表現を文章中から選び出すことができる。

●話すこと・聞くことについて、「話し合いを受けてどのような意見を述べるか、自分の考えを書く」ことに課題がある。

【数学】

○「関数」や「データ活用」について理解できている。データを活用した考察結果の理由を、度数分布多角形の形と比較して説明することができる。

●「図形」の領域の記述式の問題において、数学的な表現を用いて、傾向をとらえて証明したり、構想に基づいて証明したりすることに課題がある。

【英語】

○「聞くこと」に関しては、リスニングテストの正答率が全国平均より高く、よくできていた。「読むこと」に関しては、英文を読み、正しい答えを選ぶ問題は概ねできている。

●「書くこと」に関しては、昨日の出来事を英文で説明することや、学校で普段行うことを一つ取り上げ、それについて説明することなど、身近な体験を英文で書くことに課題がある。

【学習状況】

○ICTを活用した学習状況では、1・2年の授業でPC・タブレットなどを「ほぼ毎日（複数の授業で）活用した」割合が全国に比べて非常に高い。

○「学級生活をよりよくするために話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている」、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」と考えている生徒の割合が全国平均よりも大変高く、主体性や多様性の理解が育まれている。

●学習習慣については、「1時間より少ない」生徒が多く、家庭学習の習慣化に課題がある。

●「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができる」、「分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができる」と意識する生徒の割合が低く、学びの自己調整について課題がある。

※今後の取り組みとして、各教科で用語を正しく理解できているか確かめる場面を設け、その用語を使って説明したり話し合ったりする活動を引き続き行います。実践的な課題に取り組むなかで必然的に用語に出会い、理解できるように工夫します。また、学んだことをもとにして自分の考えを整理してまとめる力をつけるために、単元を貫く課題を設定し、単元のまとめに既習事項を活用して記述する活動を取り入れるなど、授業改善に努めます。

※引き続き、朝読書の充実と、各教科で図書館の活用をすすめます。

※地域学習やキャリア教育を、生徒間の支持的風土を高めつつ協働的にすすめることにより、生徒が社会に目を向け、社会とのつながりを意識できるような学習の場を設定していきます。

■消費者教育（ネット関係）講座（全校生徒・保護者講座） 9月9日（水）

篠原嘉一さん【NIT 情報技術推進ネットワーク(株)】を講師に迎えて、SNS、スマホ、インターネット、アプリなどの危険性ととともに、犯罪やトラブルから身を守る術と今の自分と将来の自分を守る設定やアプリの選び方など、情報リテラシーを学びました。生徒の感想の一部を紹介します。

・SNSを利用することが多く、危機感を感じました。LINEなどを使用している危険なことがあるんだなと知りました。ご飯を食べている時や、お風呂とかにもスマホを持っていることが多く、生活を見直したいと思いました。

・ネットのトラブルは自分が普段使っているアプリなどでもたくさん起こっているとわかったし、AIなどの便利なものでも危ないことやプライバシーに関わることもあると知ったので、帰ったら早速自分のスマホの設定を見直したいです。

・僕もゲームを遅くまでしてしまったり、寝るのが遅くなったりしているので、この講演会を機に、生活習慣を少しずつ改善できればいいなと思いました。僕の弟がスマホやゲーム機器を取り上げると怒って殴ってきたりするので、「やりすぎはダメ」ということを教えてあげようと思いました。

<参観いただいた保護者の感想>

・現在の流行っているアプリや危険性、設定上の解決法など具体的に知れて勉強になりました。帰ってから子どもと、設定やアプリを見直すことが出来て良かったです。